

## 令和8年1月 岩手県教育委員会定例会 会議録

### 1 開催日時

開会 令和8年1月19日(月) 午後1時30分

閉会 令和8年1月19日(月) 午後2時00分

### 2 開催場所

県庁10階 教育委員室

### 3 教育長及び出席委員

佐藤 一 男 教育長

新妻 二 男 委員

宇部 容 子 委員

小野寺 明 美 委員

泉 悟 委員

山口 研 介 委員

### 4 説明等のため出席した職員

松村教育局長兼首席サービス管理監、駒込教育次長兼学校教育室長

武蔵教育企画室長、山崎学校施設課長、佐々木義務教育課長、西川高校改革課長、最上特別支援教育課長、

菊池生徒指導課長、中村保健体育課総括課長

教育企画室：高橋主任、大森主事(記録)

### 5 会議の概要

#### 第1 会期決定の件

本日一日と決定

#### 第2 事務報告1 令和7年12月県議会臨時会の概要について(教育企画室)

別添事務報告により説明

#### 第3 事務報告2 令和8年度県立一関第一高等学校附属中学校入学者選抜検査の実施について(学校教育室)

別添事務報告により説明

#### 第4 事務報告3 今後の県立高校に関する地域検討会議(第3回)及び意見交換会(第2回)等の開催結果について(学校教育室)

別添事務報告により説明

宇部委員：地域ごとに様々な事情があり、地域の実態に即した対応を、という意見も出たと思います。また、岩手は全国に比べ大学進学率も5割ほどで、そこも上げていかなければならないと思います。将来を支える子どもたちの育成のために、進学を希望する子や地元就職で支える子達がそれぞれの希望を生かして取り組めるよう、全県的な視野から再編を実施していただきたいです。

西川高校改革課長：今回再編計画を説明した中で、再編計画そのものに対する意見、要望等もありましたが、それ以上に学校現場をより良くして欲しいという声がたくさんありました。特に不登校対策や私立の通信制課程に生徒が流れているという状況に対して、県教育委員会としての教育のあり方にしっかり取り組んでほしいという意見もございました。高校再編計画は進めますが、今回いただいた内容については、県立学校長会議等の機会を見て説明し、教育環境づくりに努めていきたいと思っています。

小野寺委員：様々な意見がある中で、学びの質の保証という点がポイントだと思っています。再編、統合は少子化という現状もあり、ある程度理解しているところで、その中でどう学びの質を高め、保証していくかを皆さん気にしていると思いますので、しっかり進めていただければと思います。

西川高校改革課長：今回の会議の中でも教育の質の確保について意見がありました。再編計画というどうしてもネ

ガティブなイメージを持たれやすく、生徒にとってよりよい方向に進むというメッセージ性も含めた  
高校再編を進めて欲しいという話もありましたので、しっかり取り組んで参りたいと思います。

第5 事務報告4 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について（保健体育課）  
別添事務報告により説明

宇部委員：運動能力、習慣と体力については、継続して実践することが大事で、60プラス運動等に継続して取り組んだ成果であり、岩手の強みだと思っています。スクリーンタイムの増加と総運動時間の減少傾向については、全国と比較するよりも、岩手の子どもたちの強みとして変化が見られるところに気をつけながら、特にスクリーンタイムについては取り組んでほしいと思います。

中村保健体育課総括課長：現在の児童生徒の生活習慣自体が変わってきているところです。空いてる時間に運動するというのではなく、運動習慣も必要だという認識のもと、自分に合った生活リズムをつくっていけるように取り組んでいきたいと考えています。

第6 議案第29号 岩手県いじめ問題対策委員会専門委員の任命に関し議決を求めることについて（学校教育室）

別添議案により説明

原案どおり決定

会議結果の公表は、教育長に一任することとして議決された。